

科目名	現代自治体論	
担当者	有馬 純春 / ARIMA, Sumiharu	
科目情報	法律 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	地域の暮らしを支える自治体を取り巻く「大状況」（財政危機、市町村合併、道州制など）について講義する。
	到達目標	「大状況」の動きとこれからの地域やこの国のあり方について学ぶことにより、地域の主体としての認識が得られる。
授業計画	(1) はじめに (2) 変化する行政環境(1) (3) 変化する行政環境(2) (4) 地方分権 (5) 政策官庁としての自治体 (6) 自治体の政策活動 (7) 地方議会(1) (8) 地方議会(2) (9) 公務員制度(1) (10) 公務員制度(2) (11) 財政危機 (12) 市町村合併(1) (13) 市町村合併(2) (14) 道州制 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・レジュメなどをファイルする際に、ポイントや専門用語の学び直しを行うこと。
使用教材・参考文献	【教】 佐々木信夫『自治体をどう変えるか』 筑摩書房 2006年 【参】 岩崎芳太郎『地方を殺すのは誰か』 PHP研究所 2009年 古賀茂明 『日本中枢の崩壊』 講談社 2011年	
成績評価方法と基準	受講態度20%、終了試験80%（自治体を取り巻く状況及びそれへの対応についての主要な認識を基準とする。）	
備考		